循環注水冷却スケジュール（1/2）

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月以降	備　考
					18 25	2 9 16 23 30	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下		
循環注水冷却	原子炉関連	循環注水冷却	（実　績） ・【共通】循環注水冷却中（継続） ・【3号】原子炉注水停止試験の実施について ・3号機　CS系のみによる注水へ切替　2021/4/5～4/23 （予　定） ・【1号】CS系原子炉注水配管点検 ・1号機　FDW系のみによる注水へ切替　2021/5/10～5/21	現場作業	【1，2，3号】循環注水冷却（滞留水の再利用） 【3号】CS系のみによる注水へ切替 【1号】FDW系のみによる注水へ切替 実施時期調整中 原子炉・格納容器内の崩壊熱評価、温度、水素濃度に応じて、また、作業等に必要な条件に合わせて、原子炉注水流量の調整を実施 略語の意味 CS：炉心スプレイ CST：復水貯蔵タンク PCV：原子炉格納容器 SFP：使用済燃料プール					
		海水腐食及び塩分除去対策	（実　績） ・CST窒素注入による注水溶存酸素低減（継続） ・ヒドラジン注入中（2013/8/29～）	現場作業	CST窒素注入による注水溶存酸素低減 ヒドラジン注入中								
	原子炉格納容器関連	窒素充填	（実　績） ・【1号】サプレッションチャンバへの窒素封入 －連続窒素封入へ移行（2013/9/9～）（継続）	検討・設計・現場作業	【1，2，3号】原子炉圧力容器　原子炉格納容器　窒素封入中 【1号】サプレッションチャンバへの窒素封入								
		PCVガス管理	（実　績） ・【1号】PCVガス管理システム 水素モニタ点検 ・水素モニタ停止　A系：2021/4/21 ・【3号】PCVガス管理設備排気ファン（A）及び電動機（A，B）点検 ・PCVガス管理設備停止　A系：2021/4/27 ・PCVガス管理設備停止　B系：2021/4/27 （予　定） ・【1号】PCVガス管理システム 水素モニタ点検 ・水素モニタ停止　B系：2021/5/17 ・水素モニタ停止　A系：2021/6/中旬 ・水素モニタ停止　B系：2021/7/中旬 ・水素モニタ停止　A系：2021/8/中旬 ・水素モニタ停止　B系：2021/9/中旬 ・【1号】PCVガス管理システムダストサンプリング ・希ガスモニタ，水素モニタ停止　A系：2021/5/10 ・【2号】PCVガス管理設備フィルター（A，B）交換 ・PCVガス管理設備停止　A系：2021/6/10 ・PCVガス管理設備停止　B系：2021/6/9 ・【2号】PCVガス管理システム 希ガスモニタ点検 ・希ガスモニタ停止　A系：2021/5/24,27 ・希ガスモニタ停止　B系：2021/5/11,18,25,28 ・【2号】PCVガス管理システム ダストモニタ点検 ・希ガスモニタ停止　A系：2021/5/20 ・希ガスモニタ停止　B系：2021/5/17 ・【3号】PCVガス管理システム 希ガスモニタ点検 ・希ガスモニタ停止　A系：2021/5/24,27 ・希ガスモニタ停止　B系：2021/5/13,19,25,28 ・【3号】PCVガス管理システム ダストモニタ点検 ・希ガスモニタ停止　A系：2021/5/21 ・希ガスモニタ停止　B系：2021/5/14	現場作業	【1，2，3号】継続運転中 【1号】水素モニタA停止 【3号】PCVガス管理設備A系停止 【3号】PCVガス管理設備B系停止 実機反映 【1号】水素モニタB停止 【1号】希ガス・水素モニタA停止 【1号】水素モニタA停止 実施時期調整中 【1号】水素モニタB停止 【1号】水素モニタA停止 【1号】水素モニタB停止 【2号】PCVガス管理設備A系停止 【2号】PCVガス管理設備B系停止 【2号】希ガスモニタA停止 【2号】希ガスモニタB停止 【2号】希ガスモニタB停止 【3号】希ガスモニタA停止 【3号】希ガスモニタB停止 【3号】希ガスモニタB停止					

循環注水冷却スケジュール（2/2）

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月以降	備　考
					18 25	2 9 16 23 30	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下		
使用済燃料プール関連	使用済燃料プール関連	使用済燃料プール循環冷却	（実　績） ・【共通】循環冷却中（継続） （予　定） ・【1号】SFP冷却設備計装品点検及び事務本館ケーブル修理 ・SFP一次系停止：2021/6/1 ～ 2021/6/18 ・【2号】SFP冷却設備計装品点検及び事務本館ケーブル修理 ・SFP一次系停止：2021/6/1 ～ 2021/6/25 ・【3号】SFP冷却設備計装品・配管・電動弁他点検及び事務本館ケーブル修理 ・SFP一次系停止：2021/6/1 ～ 2021/7/2 ・【共通】1～3号　SFP二次系共通冷却設備計装品点検及び事務本館ケーブル修理 ・SFP二次系停止：2021/6/1 ～ 2021/6/25	現場作業	【1，2，3号】循環冷却中 【1号】ＳＦＰ一次系停止 【2号】ＳＦＰ一次系停止 【3号】ＳＦＰ一次系停止 【共通】ＳＦＰ二次系停止 追加								
		使用済燃料プールへの注水冷却	（実　績） ・【共通】使用済燃料プールへの非常時注水手段として コンクリートポンプ車等の現場配備（継続）	現場作業	【1，2，3号】蒸発量に応じて，内部注水を実施 【1，3号】コンクリートポンプ車等の現場配備								
		海水腐食及び塩分除去対策（使用済燃料プール薬注＆塩分除去）	（実　績） ・【共通】プール水質管理中（継続）	検討・設計・現場作業	【1，2，3，4号】ヒドラジン等注入による防食 【1，2，3，4号】プール水質管理								

使用済燃料プール対策　スケジュール

分野名	廃炉中長期実行プラン2021 目標工程	括り	作業内容		これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		備　考
使用済燃料プール対策	●1号機大型カバーの設置完了(2023年度頃) -ガレキ撤去時のダスト飛散を抑制するため、大型カバーを設置 ●1号機燃料取り出しの開始（2027～2028年度） -燃料取り出しに必要な燃料取扱設備を製作 -ガレキや崩落した天井クレーン等の撤去、事故によりダメになっているウェルプラグ（原子炉格納容器の上部に設置される遮へいコンクリート）の処置、除染・遮へい等による線量低減を行った上で燃料取り出しを開始 ●2号機燃料取り出しの開始（2024～2026年度） -燃料取り出しに必要な燃料取扱設備を製作 -原子炉建屋の壁面開口から燃料を取り出すため、原子炉建屋南側に構台を設置 -オペフロの除染・遮へい等による線量低減を行った上で燃料取扱設備を設置 -燃料取り扱い訓練を行った上で燃料取り出しを開始 ●1～6号機燃料取り出し完了（2031年内） -5,6号機は、1,2号機の作業に影響を与えない範囲で、燃料を取り出す。 -各号機の使用済燃料を共用プールで受け入れるため、予め共用プール内の使用済燃料を乾式貯蔵容器（キャスク）に貯蔵し高台で保管 -構内の敷地を確保した上で仮保管設備を増設	カバー	燃料取り出し用カバーの詳細設計の検討 原子炉建屋上部のガレキの撤去 燃料取り出し用カバーの設置工事	1号機	（実　績） ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 ・作業ヤード整備 ・建屋カバー（残置部）解体 （予　定） ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 ・作業ヤード整備 ・建屋カバー（残置部）解体 ・大型カバー設置（準備作業含む）	検討・設計：大型カバー，ガレキ撤去の検討・設計 現場作業：①現地調査等（'13/7/25～） ②作業ヤード整備 等 ③建屋カバー（残置部）解体 （準備作業等含む） ③大型カバー設置 （準備作業等含む） (2026年度頃完了予定) (2026年度頃完了予定) (2023年度頃完了予定) (2023年度頃完了予定)	○ガレキ撤去 ・ガレキ撤去：'18/1/22～20/11/24（大型カバー設置後に再開予定） ・Xブレース撤去：'18/9/19～'18/12/20 ・機器ハッチ養生：'19/1/11～'19/3/6 ・屋根鉄骨分断：'19/2/5～'19/2/22 ・SFP周辺小ガレキ撤去：'19/3/18～'20/9/18 ・ウェルプラグ調査：'19/7/17～'19/8/26 ・ＳＦＰ内干渉物等調査：'19/8/2、'19/9/4～6　9/20、27 ・ウェルプラグ上のH鋼撤去：'19/8/28 ・FHM下部支障物撤去：'20/3/3～'20/3/14 ・SFPゲートカバー設置：'20/3/16～'20/3/18 ・SFP養生設置（準備作業含む）：'20/3/20～'20/6/18 ・FHM支保設置（準備作業含む）：'20/9/15～'20/10/23 ・天井クレーン支保設置（準備作業含む）：'20/10/28～'20/11/24 ○大型カバー設置 ・残置カバー解体（準備作業含む）：'20/11/25～ 【規制庁関連】 ・オペレーティングフロア床上ガレキの一部撤去等　実施計画変更認可（2019/3/1） ・大型カバー　実施計画変更申請（2021/5/予定） ※○番号は、別紙配置図と対応
				2号機	（実　績） ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 南側ヤード干渉物撤去 ・原子炉建屋オペフロ調査（準備作業等含む） 【規制庁との協働調査】 ・【構外】原子炉建屋オペフロ除染 除染作業検証・モックアップ （予　定） ・燃料取り出し方法の基本検討 ・現地調査等 南側ヤード干渉物撤去 ・【構外】原子炉建屋オペフロ除染 除染作業検証・モックアップ ・原子炉建屋オペフロ除染 除染装置試運転・モックアップ ・【構外】オペフロ遮蔽体設置準備・モックアップ ・地盤改良	検討・設計：燃料取り出し用構台の検討・設計 現場作業：④南側ヤード干渉物撤去 ④地盤改良 【構外】原子炉建屋オペフロ除染 除染作業検証・モックアップ ⑤原子炉建屋オペフロ除染 除染装置試運転・モックアップ 除染 【構外】原子炉建屋オペフロ遮蔽体設置 （準備・モックアップ） (2022年度上期完了予定) (2022年1月完了予定) (2022年5月完了予定)	【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31 ・ヤード整備工事　：'15/3/11～'16/11/30 ・西側構台設置工事：'16/9/28～'17/2/18 ・前室設置工事　　：'17/3/3～'17/5/16 ・屋根保護層撤去（遠隔重機作業）：'18/1/22～'18/5/11 ・オペレーティングフロア西側外壁開口：'18/4/16～'18/6/21 ・鉄骨トラス状況確認：'18/2/28～'18/3/17 ・オペレーティングフロア調査：'18/6/25～'18/7/18 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け：'18/8/23～'18/11/6 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け後調査と片付け：'18/11/14～'19/2/28 ・西側構台設備点検：'19/2/13～'19/3/26 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け（その２）：'19/3/25～'19/8/27 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け（その３）：'19/9/10～'20/2/25 ・SFP内調査：'20/4/27～'20/6/30（調査：'20/6/10～'20/6/11） ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け（その４）：'20/3/2～'20/12/11 ・原子炉建屋オペフロ調査：'20/12/7～'21/3/10 ・原子炉建屋オペフロ除染：'21/6/上旬～'22/1/下旬 ・【構外】原子炉建屋オペフロ除染作業検証：'21/3/１５～'21/7/末 ・原子炉建屋オペフロ除染：'21/6/上旬～'22/1/下旬 ・原子炉建屋オペフロ遮蔽体設置：'21/１０/上旬～'22/５/下旬 ・地盤改良工事：'21/9/末～'22/上期 【規制庁関連】 ・西側外壁開口設置 実施計画変更認可（2017/12/21） ・燃料取り出し用構台 実施計画変更申請（2020/12/25） ・燃料取扱設備 実施計画変更申請（2020/12/25） ※○番号は、別紙配置図と対応
	●その他プール燃料取り出し関連作業 -各号機での燃料取り出し後、使用済制御棒等の高線量機器の取り出しを実施 -共用プールに保管している燃料の高台での保管に向けた、乾式保管設備の検討・設計・設置工事を実施	燃料取扱設備	クレーン／燃料取扱機の設計・製作 プール内ガレキの撤去、燃料調査等	1号機	（実　績） ・燃料取り出し方法の基本検討 （予　定） ・燃料取り出し方法の基本検討	検討・設計：燃料取り出し設備の検討・設計 (2026年度頃完了予定)	【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：2014年10月 →プール燃料取り出しに特化したプランを選択 ・ガレキ撤去計画継続検討 ・燃料取り出し計画の選択：'19/12/19
				2号機	（実　績） ・燃料取り出し方法の基本検討 （予　定） ・燃料取り出し方法の基本検討	検討・設計：燃料取り出し設備の検討・設計 (2024年度頃完了予定)	【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31
		共用プール	燃料受け入れ		（実　績） ・共用プールクレーン点検 （予　定） ・なし	現場作業	【主要工程】 ○共用プール設備点検： ・クレーン点検：'21/3/15～'21/4/9
			乾式キャスク製作		（実　績） ・乾式キャスク製作・検査 （予　定） ・乾式キャスク製作・検査	調達：乾式キャスク製作・検査 継続検討中	【主要工程】 ・実施計画変更認可済（2020/9/29）
			共用プール空き容量確保（既設仮保管設備受入）		（実　績） ・なし （予　定） ・なし	現場作業	【主要工程】 ・乾式キャスク搬出作業開始（2022/3）
			乾式保管設備（共用プール用）検討・設計・設置工事		（実　績） ・乾式保管設備（共用プール用）検討 （予　定） ・乾式保管設備（共用プール用）検討	検討・設計：乾式保管設備（共用プール用）検討 継続検討中	
		高線量機器取り出し	制御棒等高線量機器取り出し	3号機	（実　績） ・高線量機器取り出し方法の検討 （予　定） ・高線量機器取り出し方法の検討 ・プール内調査 ・プール内ガレキ撤去	検討・設計：高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作 (2022年9月完了予定) 現場作業：プール内調査 プール内ガレキ撤去 (2024年度頃完了予定)	【主要工程】 ○3号機　使用済燃料プール内調査：2021年7月～2021年9月 ○3号機　使用済燃料プール内ガレキ撤去：2021年9月～
				4号機	（実　績） ・なし （予　定） ・高線量機器取り出し方法の検討	検討・設計：高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作 (2024年度頃完了予定)	

東京電力ホールディングス株式会社
燃料デブリ取り出し準備
2021/5/14現在

燃料デブリ取り出し準備　スケジュール

分野名	廃炉中長期実行プラン2021 目標工程	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定			備　考
燃料デブリ取り出し準備	●初号機の燃料デブリ取り出しの開始 -2号機での試験的取り出しに向け、研究開発とその成果を現場適用するためのエンジニアリングを進め、燃料デブリ取出設備（アクセス装置、回収装置等）の製作・設置を進める。原子炉格納容器（PCV）内部調査を取り出しと合わせて実施する。 なお、英国内の新型コロナウイルス感染拡大の影響で装置の開発に遅れが出ているが、工程遅延を1年程度に留められるよう、性能確認試験等を日本で実施する。 -放射性物質の監視機能強化やPCV外へのダスト拡散抑制のため、既設ガス管理システムの運用変更を実施する。 -PCV内に通じる既存の開口部（X-6ペネ）内の堆積物や干渉物を除去する。 ●取り出し規模の更なる拡大（1/3号機） -取り出し規模の更なる拡大に向け、研究開発とその成果を現場適用するためのエンジニアリングを進め、2号機の取り出しを通じて得られる知見等も踏まえ、取り出し方法を決定し、燃料デブリ取出設備等の設計・製作・設置を進める。 また、必要な技能等を習得するための訓練施設等の整備を進める。 -現在実施予定の1号機のPCV内部調査に加え、3号機のPCV内部調査やPPV内部調査等の更なる調査の検討を進める。 ●段階的な取り出し規模の拡大（2号機） -建屋内環境改善として、原子炉建屋1階西側エリア放射線量の更なる低減を進める。	原子炉建屋内環境改善	原子炉建屋内の環境改善	1号	（実　績） ○建屋内環境改善（継続） （予　定） ○建屋内環境改善（継続）	建屋内環境改善 ・2階線量調査の準備作業のうち3階床面穿孔 '20/7/20～8/31 R/B2階の線量調査に向けた準備作業のうち、3階南側エリアの床面穿孔を実施。 ・2階線量調査 準備作業・調査 '20/9/2～9/9、'20/10/7～10/9 ・2階線量低減の準備作業のうち3階床面穿孔 '21/3/12～4/9、6月～8月予定
				2号	（実　績）なし （予　定）なし	
				3号	（実　績） ○建屋内環境改善（継続） （予　定） ○建屋内環境改善（継続）	建屋内環境改善 ・線源調査'20/2/19～5/22 原子炉建屋1階の線量調査・線源調査の実施。 ・準備作業'20/11/17～'20/12/13 ・北西エリア機器撤去'20/12/14～'21/3/22 R/B1階北西エリアの線源となっている制御盤他の撤去。 ・北西エリア機器撤去および除染'20/7月～'21/12月予定
		格納容器内水循環システムの構築	格納容器内水循環システムの構築	1号	（実　績）なし （予　定）なし	
				2号	（実　績）なし （予　定）なし	
				3号	（実　績）なし （予　定） ○原子炉格納容器水位低下（新規）	3号機原子炉格納容器内取水設備設置に係る実施計画変更申請('21/2/1)
		燃料デブリ取り出し	燃料デブリの取り出し	1号	（実　績） ○原子炉格納容器内部調査（継続） （予　定） ○原子炉格納容器内部調査（継続） ○1/2号機SGTS配管撤去（新規）	○PCV内部調査 PCV内部調査に係る実施計画変更申請('18/7/25) →補正申請('19/1/18) →認可('19/3/1) 【主要工程】 ・PCV内部調査装置投入に向けた作業'19/4/8～ ○1/2号機SGTS配管撤去 1/2号機SGTS配管撤去(その1)に係る実施計画変更申請('21/3/12)
				2号	（実　績） ○原子炉格納容器内部調査（継続） （予　定） ○原子炉格納容器内部調査（継続）	PCV内部調査に係る実施計画変更申請('18/7/25) →補正申請('20/9/9) →認可('21/2/4) ・1号機PCV内作業時のダスト飛散事象を踏まえて、2号機においてもダスト低減対策を検討中。2号機PCV内部調査は2022年内開始を目指す試験的取り出しと合わせて実施することで検討中。 ・PCV内部調査装置投入に向けた作業'20/10/20～ ・X-6ペネ内堆積物調査（接触調査：'20/10/28、3Dスキャン調査：'20/10/30） ・常設監視計器取外し'20/11/10～
				3号	（実　績） ○3号機南側地上ガレキ撤去（継続） （予　定） ○3号機南側地上ガレキ撤去（継続）	

東京電力ホールディングス株式会社
汚染水対策分野
2021/4/27現在

汚染水対策スケジュール（1/2）

分野名	括り	廃炉中長期実行プラン2021目標工程	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月以降	備　考
汚染水対策分野		●原子炉建屋滞留水を2020年末の半分程度に低減（2022～2024年度） -R/Bの滞留水の性状確認を行った上で水位を低下 -滞留水中に含まれるα核種について、性状を把握した上で除去設備を設計・設置	建屋内滞留水	【1～4号機　滞留水移送装置】 【3号機　原子炉建屋滞留水移送装置設置】 （実績） ・1～4号機滞留水移送装置運転 ・3号機　原子炉建屋滞留水移送装置B系運転 （予定） ・1～4号機滞留水移送装置運転	現場作業	【1～4号機】滞留水移送装置設置　運転 【3号機】原子炉建屋滞留水移送装置設置 B系統運用開始▽							（継続運転） （継続運転）	2020年10月12日　3号機原子炉建屋滞留水移送ポンプ設置の実施計画変更認可（原規規発第20101210号） 2020年12月15日　3号機原子炉建屋滞留水移送装置一部使用承認書受領（原規規発第2012152号） 2020年12月21日A系運用開始 2021年3月19日B系運用開始
				【α核種除去設備検討】	検討・設計								（2022年2月設計完了予定）	
				【1～4号機　T/B床面スラッジ等の回収方法検討】	検討・設計								（2023年度設計完了予定）	
				【滞留水処理　代替タンク設計】	検討・設計								（2022年3月設計完了予定）	
				【プロセス主建屋・高温焼却建屋ゼオライト土嚢の検討】	検討・設計								（2023年度上期設計完了予定）	
		●汚染水発生量を100m3/日以下に抑制（2025年内） -地下水バイパス／サブドレン／陸側遮水壁の維持管理運転を継続し、建屋周辺の地下水を低位で安定的に管理 -雨水浸透防止対策として、陸側遮水壁内側（海側、山側）の敷地舗装及び建屋屋根破損部の補修を実施		【既設多核種除去設備】【高性能多核種除去設備】 【増設多核種除去設備】 （実績） ・処理運転 （予定） ・処理運転	現場作業		処理運転（処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止）						（継続運転）	処理水及びタンクのインサービス状況に応じて適宜運転または処理停止
				【サブドレン浄化設備】 （実績） ・処理運転 （予定） ・処理運転	現場作業		処理運転						（継続運転）	サブドレン汲み上げ、運用開始（2015.9.3～） 排水開始（2015.9.14～） 前処理フィルタ補修完了（7/14～8/6） 2020年4月27日　サブドレン他浄化設備pH緩衝塔（A系）使用前検査終了証受領（原規規発第20042710号） 2020年10月20日　pH緩衝塔（A系）運用開始 2020年12月10日　サブドレン他浄化設備pH緩衝塔（B系）使用前検査終了証受領（原規規発第2012109号）
			浄化設備	【5/6号機サブドレンの復旧】 （実績） サブドレン設備復旧工事着手（9/7～）	現場作業								（2022年3月運転開始予定）	2021年2月18日　5・6号機サブドレン集水設備復旧の実施計画変更認可（原規規発第2102184号） 運転開始予定（2021年度末）
				【地下水バイパス設備】 （実績） ・運転 （予定） ・運転	現場作業	運転							（継続運転）	
				【第三セシウム吸着装置】 （実績） ・処理運転 （予定） ・処理運転	現場作業	処理運転							（継続運転）	2017年７月２８日　除染装置関連設備撤去の実施計画変更認可（原規規発第1707283号） 2017年９月２８日　第三セシウム吸着装置設置の実施計画変更認可（原規規発第1709285号） 第三セシウム吸着装置設置コールド試験完了（Ｈ３０．７月） ２０１９年１月２８日　第三セシウム吸着装置使用前検査修了証受領（原規規発第１９０１２８６号） 2019年7月12日運用開始
			陸側遮水壁	（実績・予定） ・未凍結箇所補助工法は2018年9月に完了 ・維持管理運転2019年2月21日全域展開完了	現場作業	維持管理運転（北側、南側の一部　2017/5/22～　、海側の一部　2017/11/13～、海側全域･山側の一部　2018/3/14～、山側全域2019/2/21完了）							（継続運転）	2016年3月30日　陸側遮水壁の閉合について実施計画変更認可（原規規発第1603303号） 2016年12月2日　陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可（原規規発第1612024号） 2017年3月2日　陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可　（未凍結箇所4箇所の閉合：原規規発第1703023号） 2017年8月15日　陸側遮水壁の一部閉合について実施計画変更認可　（未凍結箇所1箇所の閉合：原規規発第1708151号）
			フェーシング（陸側遮水壁内エリア）	【凍土壁内フェーシング（全6万5㎡）】 （実績）1/2号機タービン建屋東側 （予定）~~1/2号機タービン建屋東側~~ 4号機タービン建屋東側	現場作業	1/2号機タービン建屋東側 約25%完了~~予定~~		４号機タービン建屋東側 ▼工事着手					（2022年2月工事完了予定）	1/2号機タービン建屋東側：2021年3月31日完了~~予定~~ ４号機タービン建屋東側：2021年4月7日開始~~予定~~

東京電力ホールディングス株式会社
汚染水対策分野
2021/4/27現在

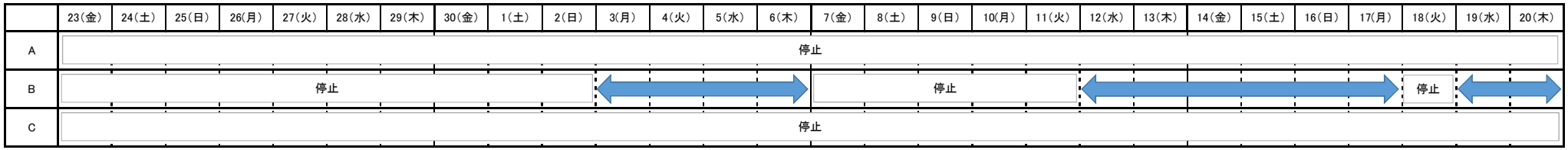
汚染水対策スケジュール（2/2）

分野	括り	廃炉中長期実行プラン2021目標工程	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		3月 14 / 21 / 28	4月 4 / 11 / 18 / 25	5月 上 / 中 / 下	6月 上 / 中 / 下	7月 上 / 中 / 下	8月 上 / 中 / 下	9月 上 / 中 / 下	10月以降	備　考
汚染水対策分野			H4エリアNo．5タンクからの漏えい対策	（実績・予定） ・汚染の拡散状況把握	現場作業	モニタリング							（継続実施）	
			タンク解体	（実績・予定） ・Eエリアフランジタンク解体工事		Eエリアフランジタンク解体工事							（2022年4月 工事完了予定）	2018年9月10日　Eエリアにおける中低濃度タンクの撤去等について （実施計画変更認可）
		●溜まり水対策 －構内溜まり水の除去	溜まり水対策	【構内溜まり水の除去】	現場作業								（継続実施）	年1回、溜まり水の点検を実施
				【逆洗弁ピット閉塞】 ・2021年4月12日　4号機逆洗弁ピット充填完了	現場作業	4号機逆洗弁ピット（溜まり水の除去・内部充填）								
		●自然災害対策 －日本海溝津波防潮堤の設置、建屋開口部の閉止、除染装置スラッジ抜出等の津波対策を実施 －大規模な降雨に備え、排水路整備を実施	津波対策	○日本海溝津波対策 ・日本海溝津波対策防潮堤設置 （実績） （予定）防潮堤設置（1－4号機側）	現場作業								（2024年3月 工事完了予定）	1－4号機側：2024年3月完了予定
				○3.11津波対策 ・建屋開口部閉止 （実績）閉止箇所数　116箇所／127箇所（4月27日時点） （予定）外部開口閉塞作業　継続実施	現場作業	【区分⑤】1～4Rw/B、4R/B、4T/B屏等							（2022年2月 工事完了予定）	【区分①②】1～3T/B等2019年3月、全67箇所完了 【区分③】2、3R/B外部のハッチ等 （2019年3月～2020年3月、全20箇所完了） 【区分④】1～3R/B屏等 （2019年9月～2020年11月、全16箇所完了） 【区分5】1～4Rw/B、4R/B、4T/B （2020年3月～2022年3月、13箇所 24箇所 完了）
				○3.11津波対策 ・メガフロート移設【4/8時点】 （実績）着底マウンド造成:100%、バラスト水処理:100%、 内部除染作業:100% メガフロート移設・仮着底：100% 内部充填作業：100% 護岸ブロック製造：100% 据付：100%（333基/333基） 裏込工：100% ブロック基礎被覆：23%（111/478袋） （予定）メガフロート上部盛土，港湾ヤード整備	現場作業	護岸工事							（2022年 2月 工事完了予定）	着底マウンド造成：2019年5月20日開始、2020年2月7日完了 バラスト水処理：2019年5月28日開始、2020年2月20日完了 内部除染：2019年7月16日開始、2020年2月26日完了 メガフロート移設・仮着底：2020年3月4日完了 内部充填：2020年4月3日開始、8月3日完了 護岸ブロック据付：2020年10月2日開始、2021年2月4日完了 裏込工：2021年1月16日開始、2021年3月24日完了 ブロック基礎被覆：2021年3月25開始、2021年5月11日完了目標 ※2月13日の地震による影響を踏まえ、福島県と対応協議中
			豪雨対策	○豪雨対策 ・D排水路新設 （実績） （予定）準備工事、立坑構築工（雨発進立坑部）、 立坑構築工（上流側到達立坑）、 立坑構築工（下流側到達立坑）、 立坑構築工（小口径推進）、 マンホール設置工、機械推進工、 小口径推進工、開削水路工、片付工	現場作業	準備工事（雨発進立坑ヤード整備他） 立坑構築工事（雨発進立坑、下流側到達立坑、上流側到達立坑）・マンホール設置工事				機械推進工（整備工事・下流側・上流側）		（2022年 8月 工事完了予定） （2022年 8月 工事完了予定）	準備工事（雨発進立坑ヤード整備）：2021年2月25日開始 雨発進立坑部：2021/03/06施工開始 下流側到達立坑：2021/03/22準備開始、7月以降施工開始予定 上流側到達立坑：2021/04/05施工開始 機械推進工：2021/07下旬開始予定

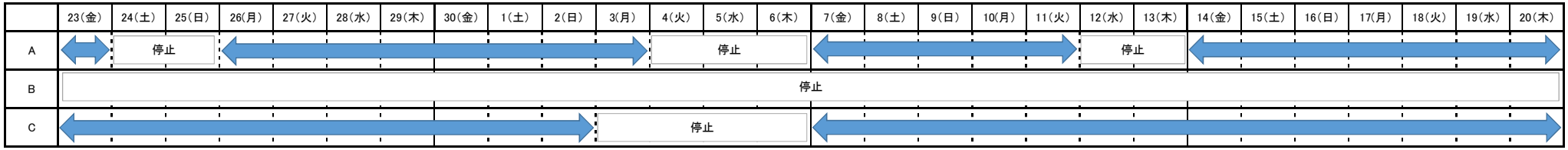
水処理設備の運転状況，運転計画
（2021年4月23日～2021年5月20日）

2021年5月14日
東京電力ホールディングス株式会社

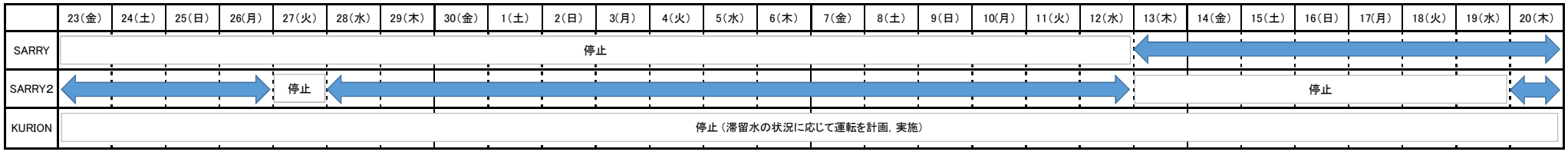
多核種除去設備



増設多核種除去設備



セシウム吸着装置(KURION)，第二セシウム吸着装置(SARRY)，第三セシウム吸着装置（SARRY2）



※ 現場状況を踏まえて運転するため，計画を変更する場合があります。

無断複製・転載禁止　東京電力ホールディングス株式会社 ©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

福島第一原子力発電所の滞留水の水位について
（2021年4月23日～2021年5月13日）

2021年5月14日
東京電力ホールディングス株式会社

	原子炉建屋水位					タービン建屋水位				廃棄物処理建屋水位				集中廃棄物処理施設水位		
	1号機	2号機	3号機		4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	プロセス主建屋	高温焼却炉建屋	サイトバンカ建屋
			ﾎﾟﾝﾌﾟｴﾘｱ	南東ｴﾘｱ												
4月23日	−2076	−2084	−2038	−2140	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−248	−765	2702
4月24日	−2071	−2088	−2047	−2098	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−219	−765	2701
4月25日	−2071	−2116	−2045	−2014	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−242	−766	2701
4月26日	−2069	−2100	−2050	−2154	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−259	−765	2702
4月27日	−2066	−2093	−2047	−2011	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−218	−765	2701
4月28日	−2065	−2102	−2050	−2133	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−128	−765	2701
4月29日	−2067	−2124	−2038	−2271	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−107	−765	2702
4月30日	−2050	−2095	−1986	−2217	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−74	−765	2702
5月1日	−2071	−2112	−2054	−2109	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−40	−764	2702
5月2日	−2075	−2102	−2042	−2093	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−41	−764	2702
5月3日	−2071	−2088	−2033	−2140	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−50	−765	2702
5月4日	−2066	−2103	−2038	−2259	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−59	−765	2702
5月5日	−2067	−2098	−2047	−2061	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−73	−765	2702
5月6日	−2064	−2117	−2040	−2156	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−82	−765	2703
5月7日	−2061	−2123	−2042	−2221	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−95	−755	2703
5月8日	−2056	−2109	−2045	−2070	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−105	−756	2703
5月9日	−2058	−2084	−2042	−2138	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−123	−756	2704
5月10日	−2061	−2116	−2036	−2235	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−138	−756	2704
5月11日	−2081	−2117	−1991	−2266	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−168	−757	2704
5月12日	−2070	−2091	−2040	−2154	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−171	−756	2704
5月13日	−2066	−2091	−2050	−2025	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−122	−753	2703
最下階床面高さ	−2666	−4796	−4796		−4796	443	−1752	−1737	−1739	−36	−1736	−1736	−1736	−2736	−2236	−

備考欄

※ T.P.表記（単位：mm）

※ 5時時点の水位

※ 1号機タービン建屋の滞留水処理完了（2017年3月）
※ 1号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了（2019年3月）
※ サイトバンカ建屋水位は，流入量調査のため一時的に水位計の測定下限値以下まで水位低下（2019年4月16日～）
※ 3号機原子炉建屋水位は，南東三角コーナー水位が停滞している事から水位変動を監視するため一時的に記載（2019年7月5日～）
※ 4号機原子炉建屋の滞留水処理完了（2020年12月）
※ 2号機タービン建屋の滞留水処理完了（2020年12月）
※ 3号機タービン建屋の滞留水処理完了（2020年12月）
※ 4号機タービン建屋の滞留水処理完了（2020年12月）
※ 2号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了（2020年12月）
※ 3号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了（2020年12月）
※ 4号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了（2020年12月）

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社 ©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

各エリア別タンク一覧

1～4号機用汚染水貯蔵タンク　　**タンク基数、水位、貯蔵量、実容量集約日　2021年4月15日**

堰エリア	基数	1基あたり容量（公称）〔m3〕	タンク型	貯蔵水	H水位 (mm)	H容量/基 =実容量/基 (m3)	0%以下 貯蔵量 (m3)	0%以上 貯蔵量(m3)	実容量 (m3)	水位管理				放射能濃度(Bq/cc)							測定時期	概略 使用開始時期
										水位(%) (最大値)	スロッシング 考慮(%)	HANN (%)	HHANN (%)	Cs-134	Cs-137	Co-60	Mn-54	Sb-125	Ru-106	Sr-90		
B	10	1330	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	13674	1297	約20	12868	12975	97.1	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.12
	27	700	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（増設）	13272	682	約30	17735	18413	96.9	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.10
B南	7	1330	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（増設）	13674	1297	約10	9017	9082	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.10
C	26	40	鋼製角型タンク（溶接）	濃縮塩水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)								H23.6
	52	40	鋼製角型タンク（溶接）	RO処理水（淡水）	—	—	—	—	—	—	—	—	—									H23.8
D	19	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	Sr処理水等（C）	12936	1004	約210	15475	19078	14.3	95	88.7	90	1.4E+00	5.4E+00	8.2E-02	<1.9E-02	3.1E+00	<3.5E-01	4.4E+01	H27.3	H26.8
	12	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	RO処理水（淡水）	12936	1004	約140	7403	12049	88.5	95	88.7	90	タンクの分析は未実施								R1.11
E	26	1000	鋼製円筒型タンク（フランジ接合）	Sr処理水等（A）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中								H24.8
	18	1000	鋼製円筒型タンク（フランジ接合）	Sr処理水等（C）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中								
	2	1000	鋼製円筒型タンク（フランジ接合）	濃縮塩水	9880	1054	約300		2109	2.3	95	96.3	98.9	2.7E+00	8.6E+00	3.0E+00	1.4E+00	3.7E+01	1.3E+01	3.8E+04	H27.2	
G1	72	100	鋼製横置きタンク（溶接）※土中埋設	RO処理水（淡水）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H31.2)								H24.8
	66	1356	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	10796	1322	約160	77646	87244	97.1	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								R1.11
G1南	8	1160	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（増設）	11920	1130	約20	8986	9042	97.0	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H30.4
	15	1330	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設）	13664	1296	約30	19328	19442	97.0	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H30.4
G3東	24	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設）	9400	1069	約50	25355	25652	96.6	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H25.4
G3西	39	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 ※1, 2 処理済水（既設）	9400	1012	約20	7301	39466	91.6	100	92.5	93.8	<1.0E-02	<7.2E-03	2.0E-02	<6.9E-03	2.4E-02	<2.8E-02	<1.5E+00	H28.1	H25.10
G3北	6	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 ※2 処理済水（既設）	9400	1069	約10	6367	6413	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								R2.3
G4南	26	1356	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	10796	1322	約60	29366	34369	97.6	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								R2.3
G6	38	1330	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	13674	1297	約70	48937	49303	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H31.4
G7	10	700	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設）	13415	690	約10	6679	6898	94.6	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H26.12
H1	63	1220	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設・高性能）	10539	1190	約140	74344	74969	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H27.3
H1東	24	1220	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	10539	1190	約50	27616	28560	94.5	100	97.7	99	<2.2E-04	6.0E-04	7.5E-04	-	<4.4E-04	<1.2E-03	9.7E-04	H30.2	H28.4
H2	44	2400	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	11330	2331	約180	101343	102569	97.0	100	97.7	99	<1.8E-04	1.0E-04	3.8E-04	-	6.7E-04	<9.7E-04	4.6E-04	H30.4	H28.10
H3	10	1356	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設）	10796	1322	約20	13124	13219	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.11
H4北	35	1200	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	10366	1169	約80	40627	40931	97.1	100	97.7	99	<1.3E-04	1.7E-04	5.5E-04	-	4.7E-04	<1.0E-03	6.2E-03	H30.5	H29.7
H4南	13	1060	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（増設）	13190	1034	約20	13410	13424	97.5	100	97.7	99	<1.5E-04	<9.0E-05	1.1E-03	-	6.8E-04	<1.1E-03	2.7E-04	H30.5	H29.12
	38	1140	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	13010	1112	約70	41991	42249	97.5	100	97.7	98.9	タンクの分析は未実施								H30.4
H5	32	1200	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（増設）	10368	1169	約70	37059	37423	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.9
H6（Ⅰ）	11	1200	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	10368	1169	約20	12772	12864	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.8
H6（Ⅱ）	24	1356	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	10796	1322	約60	31529	31725	97.2	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.12
H8北	5	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	Sr処理水等（C）	9477	1069	約10	3780	5344	69.1	100	97.7	99	1.3E-01	5.7E-01	2.7E-01	3.6E-02	6.4E+00	-	2.2E+02	H27.3	H25.4
H8南	8	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 ※2 処理済水	9477	1069	約0	0	8551	0.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								未使用
	3	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	Sr処理水等（R）	9477	1069	約10	766	3207	70.0	100	97.7	99	<5.1E-02	1.2E-01	2.1E-01	2.0E-02	3.8E+00	2.9E-01	9.1E+01	H27.3	H25.4
J1	98	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 ※1, 2 処理済水（既設・増設）	9477	1069	約200	91422	104746	96.5	100	97.7	99	2.3E-01	1.1E+00	3.2E-02	<1.3E-02	4.4E-01	1.5E-01	1.3E+02	H28.1	H26.1
	2	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水 （高性能検証試験装置）	9477	1069	約0	1044	2138	95.4	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								
J2	42	2400	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	12151	2500	約170	103538	104999	96.2	99	97.2	98.5	タンクの分析は未実施								H26.9
J3	22	2400	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設・高性能）	12101	2490	約90	54308	54773	96.4	99	96.8	98.1	タンクの分析は未実施								H26.10
J4	30	2900	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設・高性能）	12604	2829	約130	84627	84882	97.9	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H26.10
	5	1160	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設）	11926	1131	約10	5495	5657	94.9	100	97.7	99	<3.3E-04	6.8E-04	5.9E-04	-	<4.4E-04	<1.2E-03	8.0E-04	H30.3	H28.2
J5	35	1235	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設）	12001	1137	約70	39504	39789	91.9	94	92.2	93.5	タンクの分析は未実施								H26.8
J6	38	1200	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	10366	1169	約90	44115	44431	97.0	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H26.12
J7	42	1200	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設・高性能）	10366	1169	約100	48809	49108	97.4	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H27.9
J8	9	700	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設）	10747	682	約10	6121	6138	97.5	100	97.7	99	<1.9E-04	7.4E-04	5.5E-04	-	<4.9E-04	<1.3E-03	8.3E-03	H30.2	H28.4
J9	12	700	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	10747	682	約20	8171	8183	97.6	100	97.7	99	<2.0E-04	2.6E-04	6.7E-04	-	7.0E-04	3.1E-03	2.3E-04	H30.3	H28.11
K1北	12	1200	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（高性能）	10366	1169	約30	13728	14031	95.9	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H27.1
K1南	10	1160	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 ※2 処理済水（既設）	11926	1131	約0	0	11314	0.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								未使用
K2	28	1057	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 ※2 処理済水（既設）	12780	1032	約30	21407	28888	96.9	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H28.7
K3	12	700	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（増設）	13280	683	約10	8136	8195	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H28.4
K4	35	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（既設・増設）	12410	972	約50	33770	34024	97.1	100	97.7	99	1.8E-04	7.1E-04	4.3E-04	-	3.2E-04	1.6E-03	5.9E-04	H29.10	H28.8
多核種除去設備	4	1100	鋼製円筒型タンク（フランジ接合）	多核種除去設備 処理済水（既設）	9750	1103	約0	1296	4411	65.4	100	97.5	99	タンクの分析は未実施								H25.3
高性能多核種除去設備	3	1235	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（高性能）	12630	1199	約0	3436	3598	98.4	100	98.4	99.6									H26.10
増設多核種除去設備	3	1235	鋼製円筒型タンク（溶接）	多核種除去設備 処理済水（増設）	12630	1199	約0	1020	3598	71.6	100	98.4	99.6									H26.9

D	10	1000	鋼製円筒型タンク（溶接）	濃縮廃液	12936	1002	約120	9056	10041	80	95	88.7	90	タンクの分析は未実施								H26.8
H2	3	100	鋼製横置きタンク（溶接）	濃縮廃液	—	—	—	178	281	89.2	—	93	96.5	タンクの分析は未実施								H23.8

赤字はアウトオブサービス済の基数
下線部は今回の変更箇所
※1 濃縮塩水/Sr処理水等を貯留した実績あり（G3西及びJ1の一部）
※2 Sr処理水等を貯蔵した実績のあるタンクを再利用したものを含む　再利用した基数　G3西：30、G3北：6、H8南：8、J1：8、K1南：10、K2：26

※実容量には，タンク底部から水位計0%の水量（DS分）を含まない。

無断複製・転載禁止　東京電力ホールディングス株式会社　©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

汚染水等構内溜まり水の状況（2021.4.15時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m^3)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
1	2号機大物搬入口屋上	・2号機大物搬入口屋上	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2階】 Cs134: <1.0E1 Cs137: 2.1E1 全β: 2.6E1 H3: 1.0E2 (2015.11.2) 【1階】 Cs134: 1.1E1 Cs137: 4.0E1 全β: 4.1E1 H3: 1.1E2 (2015.11.2)	
1-2	2号機R／B	2号機R／B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【上屋】 Cs134: 200～340 Cs137: 650～1100 全β: 920～1900 Sr90: 10～20 H3: ND(<100) (2015.1.16)	
2	5,6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5,6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約9,200 (2021.3時点)	Cs134: 1.6E0 **1.8E0** Cs137: 3.8E1 **4.6E1** (2021.2.9) **(2021.3.18)**	5・6号建屋滞留水・RO処理水を貯留
3	5,6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5,6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約7,000 (2021.3時点)	Cs134: 7.7 Cs137: 4.3E1 (2016.10.3)	5・6号建屋滞留水を貯留
4-2	吸着塔一時保管施設	水処理二次廃棄物 (SARRY、KURION、ALPS処理カラム、モバイル式処理装置)	吸着塔一時保管施設(第一施設、第四施設)	1程度(1基あたり)	Cs137:2.0E3～1.6E7 Sr90:5.3E3～4.3E7 (2017.2～2017.3)	
7	濃縮水タンク (蒸発濃縮装置濃廃水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク (スラリー/濃縮水)	タンクエリア (Cエリア)	約65※1 (2019.2.1時点)	【蒸発濃縮装置濃廃水】 Cs134:1.7E4 Cs137:2.5E4 全β:4.7E8 (2011.12.20)	蒸発濃縮装置濃縮水を貯留 ※1:全5タンクの水量を実測して算出
9	5，6号機逆洗弁ピット及び吐出弁ピット	・5号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	5号機スクリーン近傍	約550	Cs134: ND Cs137: 3.4E0 (2016.10.5)	
		・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	6号機スクリーン近傍	約850	Cs134: ND Cs137: 3.7E0 (2016.10.5)	
		・5号機逆洗弁ピット	5号タービン建屋海側	約1,500	Cs134: 3.0E0 Cs137: 1.9E1 (2016.10.3)	
		・6号機逆洗弁ピット	6号タービン建屋海側	約1,500	Cs134: 1.5E0 Cs137: 1.1E1 (2016.10.3)	
10	1～4号機T／B屋根	・1号機T／B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【1号機T/B上屋】 Cs134: ND **ND** Cs137: 6.1E1 **6.1E1** (2021.2.16) **(2021.3.15)** 全β: 4.4E1 (2020.7.29)	
		・2号機T／B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2号機T/B上屋】 Cs134: ND **ND** Cs137: 2.3E2 **1.2E1** (2021.2.16) **(2021.3.15)** 全β: 8.9E0 (2020.7.29)	
11	1号CSTタンク (溶接タンク)	・1号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約740 (2016.10.26)	Cs134:2.9E+4 Cs137:1.9E+5 全β: 2.2E+5 (2016.11.7)	RO処理水を貯留
12	2号CSTタンク (溶接タンク)	・2号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,850 (2020.3.19)	【CST入口水(淡水化装置出口水)】 H3: 4.5E5 **4.0E5** Sr90: ND **7.0E1** (2021.1.5) **(2021.2.9)** 【2号CSTタンク貯留水】 Cs134: 1.6E+02 Cs137: 1.7E+03 (2018.12.14) 全β: 1.5E+03 (2018.12.19)	2020.3.18より1～3号機炉注水源としての運用開始
13	3号CSTタンク (溶接タンク)	・3号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,040 (2021.3.19)	【3号CSTタンク貯留水】 Cs134: 1.9E+2 Cs137: 3.5E+3 全β: 6.3E+3 H3: 7.5E+5 (2020.7.16)	RO処理水を貯留 1～3号機炉注水源

汚染水等構内溜まり水の状況（2021.4.15時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m^3)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
15	地下貯水槽	地下貯水槽No．１	タンクエリア	－	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β：1.3E6 （2018.9.12） （参考：漏えい検知孔水） 全β：2.1E3 （2021.2.15） H3：ND （2019.9.4）	水位計の計測限界水深未満（一部残水あり） （2018.9.26時点）
16	地下貯水槽	地下貯水槽No．２	タンクエリア	－	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β：3.1E6 （2018.9.12） （参考：漏えい検知孔水） 全β：2.9E4 （2021.2.10） H3：ND （2019.9.4）	水位計の計測限界水深未満（一部残水あり） （2018.9.26時点）
17	地下貯水槽	地下貯水槽No．３	タンクエリア	－	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β：3.2E6 （2018.9.11） （参考：漏えい検知孔水） 全β：4.4E4 （2021.2.12） H3：ND （2019.9.5）	水位計の計測限界水深未満（一部残水あり） （2018.9.26時点）
18	地下貯水槽	地下貯水槽No．４	タンクエリア	－	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β：2.8E4 （2018.9.12）	水位計の計測限界水深未満（一部残水あり） （2018.9.26時点）
20	地下貯水槽	地下貯水槽No．６	タンクエリア	－	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β：7.8E6 （2018.9.11） （参考：漏えい検知孔水） 全β：4.5E1 （2019.9.5） H3：ND （2019.9.5）	水位計の計測限界水深未満（一部残水あり） （2018.9.26時点）
21	地下貯水槽	地下貯水槽No．７	タンクエリア	－	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β：1.5E2 （2018.9.12）	水位計の計測限界水深未満（一部残水あり） （2018.9.26時点）
22	1-4号建屋接続トレンチ	・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト（2号機廃棄物系共通配管ダクト） ・1号機薬品タンク連絡ダクト　等	1～4号機周辺	約1～170 （2019.12） **約4～170** **（2020.12）**	Cs134：ND～4.2E2　**ND～3.2E2** Cs137：2.5E2～6.9E3　**9.8E1～7.6E3** 全β：2.2E2～3.4E3　**9.8E1～8.0E3** H3：ND～3.5E3　**1.0E2～6.5E3** （2019.12）　**（2020.12）**	量及び放射性物質濃度の内訳は**添付資料(1)「2020年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」**を参照
23	2～4号機DG連絡ダクト	・2～4号機DG連絡ダクト	2～4号機山側	約1,600 （2019.12） **約1,600** **（2020.12）**	Cs134：ND Cs137：8.7E1 全β：1.0E2 H3：ND （2020.12.18）	
24-1	1号機海水配管トレンチ	・1号機海水配管トレンチ	1号機タービン建屋海側	約400 （2019.12） **約400** **（2020.12）**	Cs134：ND Cs137：4.8E1 全β：7.3E1 （2020.12.21）	
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約830 （2019.12） **約830** **（2020.12）**	Cs134：4.8E1 Cs137：4.0E2 全β：4.4E2 H3：ND （2017.10）	
28	1-4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防災用トレンチ ・消火配管トレンチ（3号機東側） ・1号機主変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト　等	1-4号機周辺	約1～830 （2018.12）	Cs134：ND～2.3E1 Cs137：7.0E0～2.7E2 全β：5.4E1～7.2E2 H3：ND～1.7E3 （2018.11～2019.1）	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(2)「2018年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
29	1～4号機サブドレンピット No.15,16(未復旧ピット)	・サブドレンピットNo.15,16	1～4号機周辺 「未復旧」	約20	【No.16】 Cs134：5.2E3　**1.5E4** Cs137：1.3E5　**3.8E5** 全β：1.6E5　**4.1E5** H-3：1.3E2　**6.3E3** （2021.1.13）　**（2021.3.24）**	
30	その他1～4号機サブドレン（ディープウェル含む）（未復旧ピット）	・1号機～4号機サブドレン	1～4号機周辺 「未復旧」	約15/ピット	【No.47,48】 Cs134：ND～3.9E1 Cs137：4.8E1～9.6E1 全β：7.9E1～2.8E2 H-3：ND （2014.11.10）	

汚染水等構内溜まり水の状況（2021.4.15時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量（m^3）	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
31	4号機逆洗弁ピット	・4号機逆洗弁ピット	4号タービン建屋海側	約1,400 （2018.12.12） **0** **（2021.4.12）**	Cs134：5.0E1 Cs137：1.0E3 全β：1.1E3 H3：ND （2020.11.13）	水抜き実施中 **水移送・充填完了**
32	1号機放水路 （出口を閉塞済）	・1号機放水路 （出口を閉塞済）	1～4号タービン建屋海側	約4,200 （2018.12.17）	【放水路上流側立坑】 Cs134：1.4E2 → **1.1E2** Cs137：2.9E3 → **2.5E3** 全β：3.9E3 → **3.1E3** H３：1.4E2 → **ND** （2021.3.15） → **（2021.4.12）**	
33	2号機放水路 （出口を閉塞済）	・2号機放水路 （出口を閉塞済）	2－4号機タービン建屋海側	約3,600 （2018.12.14）	【放水路上流側立坑】 Cs134：2.6E1 → **2.6E1** Cs137：6.6E2 → **7.3E2** 全β：9.6E2 → **1.0E3** H３：ND → **ND** （2021.3.15） → **（2021.4.12）**	
34	3号機放水路 （出口を閉塞済）	・3号機放水路 （出口を閉塞済）	3－4号機タービン建屋海側	約1,600 （2018.12.17）	Cs134：2.5E1 → **2.3E1** Cs137：4.7E2 → **5.5E2** 全β：6.4E2 → **7.2E2** H３：ND → **1.6E2** （2021.2.3） → **（2021.3.3）**	
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場　西側	約4,500	Cs134：7.2E0 Cs137：2.3E1 I-131：ND Co-60：ND 全γ放射能：3.1E1 全β放射能：－ （2014.5.23）	
36	5号CSTタンク （溶接タンク）	・5号CSTタンク （溶接タンク）	屋外（建屋エリア）	約1020m3 （2020.11.20）	Cs134：ND → **ND** Cs137：ND → **ND** Co60：2.1E2 → **2.3E2** （2021.2.15） → **（2021.3.12）**	プラント保有水を貯留
37	6号CSTタンク （溶接タンク）	・6号CSTタンク （溶接タンク）	屋外（建屋エリア）	約1600m3 （2020.11.20）	Cs134：ND → **ND** Cs137：ND → **ND** Co60：ND → **ND** （2021.2.16） → **（2021.3.22）**	プラント保有水を貯留
38	5/6号他　トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5・6号機ストームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ（東側） ・5号機放射性流体用配管ダクト ・5号機主変圧器ケーブルダクト　等	5～6号機周辺	約1～1,900 （2015.10～2016.1）	Cs134：ND～2.2E2 Cs137：ND～9.9E2 （2015.10～2016.1）	
39	5，6号機サブドレン	・5,6号機サブドレンピット	5～6号機周辺 ※「復旧対象」	約15/ピット	Cs134：ND Cs137：ND～3.5 全β：ND～4.8 H-3：ND～140 （採水期間：2017.10～2018.3） ＜各ピット混合水＞ Cs134：ND Cs137：4.3E-1 全β：ND H-3：4.0E0 （2020.1.28）	
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場　西側	約15/ピット	Cs134：1.0E+1 Cs137：1.4E+1 Co-60：<6.0E-01 全γ放射能：2.4E+1 （2012.1.18）	
41	SPTタンク（1～4号）（A） （溶接タンク）	・SPTタンク（1～4号）（A） （溶接タンク）	SPT建屋	約2,800 （2015.3.25時点）	Cs134：8.0E+4 Cs137：1.6E+5 Co60：6.5E+2 （2013.8.27）	プラント保有水等を貯留
42	集中ラド周りサブドレン	・集中ラド周りサブドレン	主プロセス建屋等各建屋周辺	約15/ピット	Cs134：ND → **ND** Cs137：ND～3.9E1 → **ND～4.5E1** （2021.3.17） → **（2021.4.14）**	
44	純水タンクNo.1	・純水タンク	屋外（建屋エリア）	約850	Cs134：2.1 Cs137：7.2 全β：12.2 H-3：ND （2015.5.29）	震災後、坂下ダム補給水を貯留

汚染水等構内溜まり水の状況（2021.4.15時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量（m^3）	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
45	5/6号機建屋滞留水	・5/6号機建屋滞留水	5～6号機	約6,800 （2021.3.4時点）	【5号機】 Cs134：ND **ND** Cs137：ND **ND** 全β：ND **ND** H3：ND **ND** （2021.2.16） **(2021.3.16)** 【6号機】 Cs134：ND **ND** Cs137：2.1E0 **3.3E0** 全β：ND **ND** H3：ND **1.5E2** （2021.2.17） **(2021.3.17)**	
46	排気筒ドレンサンプピット	・1/2号排気筒ドレンサンプピット	1～4号機周辺	約0.3※ ※適宜溜まり水の移送を実施	Cs134：1.1E5 Cs137：2.8E6 全β：2.6E6 （2021.2.25）	2019.10.12以降に水位低下傾向が見られることを確認。 (2019.11.27)
		・3/4号排気筒ドレンサンプピット	1～4号機周辺	約2	Cs134：9.5E1 Cs137：1.8E3 全β：2.3E3 （2020.12.23）	
		・5/6号排気筒ドレンサンプピット	5/6号機周辺	約7.6 （2020.3.12）	Cs134：ND Cs137：1.3E1 全β：1.2E1 （2021.2.18）	
		・集中RW排気筒ドレンサンプピット	1～4号機周辺	約10	Cs134：ND Cs137：2.2E2 全β：2.7E2 （2020.5.20）	
47	固体廃棄物貯蔵庫（6～8号棟）	固体廃棄物貯蔵庫（6～8号棟）	固体廃棄物貯蔵庫（6～8号棟）	約200	Cs-134：ND Cs-137：5.3E+1 全β：4.8E+1 （2017.11.10）	
49	5号R／B西側ヤードドラム缶	ステンレス製ドラム缶（内袋付）	5号R／B西側ヤード（水素ガストレーラーエリア）	約13	Cs134：ND Cs137：1.4E+1 Sr90：ND H-3：ND 全β：1.1E+01 Co60：ND （2019.5.29）	

添付資料（１）

2020年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧

【別紙1】

NO.	場所	今回調査 2020. 12月実施									
		溜まり水の有無	ボトル表面線量率（μSv/h）	核種分析結果（Bq/L）					溜まり水の区分※8	概算溜まり水量	
				Cs-134	Cs-137	Cs計	全β	H-3		水位T.P.(O.P.)	水量(m^3)
1- 1	水処理建屋～1号機T/B連絡ダクト	対策完了 2016. 8									
1- 2	1号機薬品タンク連絡ダクト	内部詳細点検は次回2021年度実施（1回／3年）									
1- 3	1号機放射性流体用配管ダクト	あり	2.0	3.2E+02	7.6E+03	8.0E+03	6.5E+03	9.2E+02	C	TP+0.674 (OP+2.110)	4
1- 4	1号機電源ケーブルトレンチ（OP+4.000）	対策完了 2016. 7									
	1号機電源ケーブルトレンチ（OP+7.000）	なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 5	1号機予備電源ケーブルダクト	対策完了 2016. 9									
1- 6	1号機海水配管トレンチ	あり※3	1.3	＜6.9E+00	4.8E+01	4.8E+01	7.3E+01	ND	C	TP+2.754 (OP+4.190)	407
1- 7	1号機共通配管ダクト（北側）	内部詳細点検は次回2021年度実施（1回／3年）									
1- 8	1号機共通配管ダクト（東側）	内部詳細点検は次回2021年度実施（1回／3年）									
1- 9	1号機コントロールケーブルダクト	あり	2.0	＜1.1E+01	9.6E+01	9.6E+01	1.0E+02	＜1.2E+02	C	TP+5.955 (OP+7.391)	166
1- 10	1号機ホットシャワードレンタンク連絡ダクト	－※1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 11	1号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2015. 11									
1- 12	2～4号機DG連絡ダクト	あり	1.3	＜7.4E+00	8.7E+01	8.7E+01	1.0E+02	＜1.2E+02	C	TP+7.444 (OP+8.880)	1,592
1- 13	2号機放射性流体用配管ダクト	内部詳細点検は次回2021年度実施（1回／3年）									
1- 14	2号機共通配管ダクト	内部詳細点検は次回2021年度実施（1回／3年）									
1- 15	2号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2012. 4									
1- 16	2～3号機非常用電源ケーブル連絡ダクト	なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 17	2号機電源ケーブルトレンチ	内部詳細点検は次回2021年度実施（1回／3年）									
1- 18	2号機海水配管（SW）トレンチ	対策完了 2016. 6									
1- 19	NO. 2軽油配管トレンチ	あり	1.3	5.4E+00	1.5E+02	1.6E+02	1.5E+02	＜1.2E+02	C	TP+6.365 (OP+7.801)	20
1- 20	2号機薬品タンク連絡ダクト	対策完了 2016. 11									
1- 21	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	－※4	－	－	－	－	－	－	－	TP+7.174 (OP+8.610)	832
1- 22	3号機放射性流体用配管ダクト	対策完了 2019. 12									
1- 23	3号機薬品タンク連絡ダクト	なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 24	3号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2012. 5									
1- 25	3号機オフガス配管ダクト（北側）	なし	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 26	3号機オフガス配管ダクト（南側）	あり	1.2	6.0E+01	1.1E+03	1.2E+03	1.3E+03	＜1.2E+02	C	TP+6.170 (OP+7.606)	9
1- 27	重油配管トレンチ（3，4号機東側）	あり	0.3	4.2E+01	9.6E+02	1.0E+03	1.1E+03	＜1.2E+02	C	TP+8.197 (OP+9.633)	5
1- 28	3号機電源ケーブルトレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 29	4号機放射性流体用配管ダクト	対策完了 2020. 3									
1- 30	4号機薬品タンク連絡ダクト	対策完了 2016. 10									
1- 31	4号機海水配管（SW）トレンチ	対策完了 2016. 12									
1- 32	4号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2015. 11									
1－33	集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 34	共用プール連絡ダクト	対策完了 2013. 2									
1- 35	4号機オフガス配管ダクト	－※1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 36	4号機共通配管ダクト	対策完了 2016. 12									
1- 37	廃棄物処理建屋間連絡ダクト	対策完了 2017. 7									
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20151203										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（北側）_20151203										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20151208										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（北側）_20151208										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20151216										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20151222										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20151228										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20160106										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20160113										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20160120										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト（南側）_20160127										
1- 38	4号機電源ケーブルトレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
1- 39	4号機海水配管トレンチ	対策完了 2015. 12									
1- 40	共用プール連絡ダクト	対策完了 2016. 12									
										計	3,035

※1 高線量エリアのためアクセスができない箇所

※2 支障物により内部状況が確認できない箇所

※3 支障物，対策済み等により採取場所を変更した箇所

※4 凍土設備の凍結により溜り水の状況が確認できない箇所

※8 溜まり水区分　A：10^6Bq/Lレベル以上

（Cs計濃度）　B：10^5Bq/Lレベル

C：10^4Bq/Lレベル以下

無断複製・転載禁止　東京電力ホールディングス株式会社

添付資料（２）

【別紙1-2】

2018年度 トレンチ等内 溜まり水調査結果一覧

・溜まり水調査結果一覧表 （滞留水がある建屋に接続されていないトレンチ）

NO.	場所	今回調査(2018.11～2019.1)								
		溜まり水の有無	ボトル表面線量率	核種分析結果(Bq/L)					溜まり水の区分※8	概算溜まり水量
			(μSv/h)	Cs-134	Cs-137	Cs計	全β	H－3		水量(m^3)
2- 1	NO.1軽油配管トレンチ	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 2	1～2号機ケーブルダクト	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 3	重油配管トレンチ(1号機PPゲート南側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 4	1号機ボイラー室電気品室連絡トレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 5	1～4号機発電機注入用窒素ガスボンベ室連絡トレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 6	重油配管トレンチ(1号機東側)	あり※2	－	－	－	－	－	－	－	6
2- 7	1号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.8	1.5E+01	1.7E+02	1.9E+02	1.9E+02	<1.1E+02	C	505
2- 8	1号機起動用変圧器ケーブルダクト	あり	1.4	7.5E+00	9.5E+01	1.0E+02	1.3E+02	1.2E+02	C	293
2- 9	1号機変圧器防災用トレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 10	1号機廃液サージタンク連絡ダクト	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 11	1号機オフガス配管ダクト	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 12	1号機活性炭ホールドアップダクト	あり	1.3	2.3E+01	2.7E+02	3.0E+02	3.2E+02	<1.2E+02	C	172
2- 13	1～4号機共用所内ボイラトレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 14	2号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.4	3.5E+00	5.8E+01	6.1E+01	7.6E+01	<1.2E+02	C	606
2- 15	2号機変圧器防災用トレンチ	あり	3.1	1.7E+01	1.6E+02	1.8E+02	7.2E+02	1.7E+03	C	1
2- 16	2号機オフガス配管ダクト	－※1	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 17	2号機廃液サージタンク連絡ダクト	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 18	2～3号機共用所内ボイラトレンチ	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 19	2号機水素ガス配管トレンチ	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 20	消火配管トレンチ(2～3号機T/B間)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 21	消火配管トレンチ(2号機T/B南西側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 22	消火配管トレンチ(2号機R/B南側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 23	3号機主変圧器ケーブルダクト	あり	2.6	7.6E+00	1.1E+02	1.2E+02	1.9E+02	<1.2E+02	C	369
2- 24	3号機変圧器防災用トレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 25	3号機防災用窒素配管トレンチ	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 26	3～4号機重油配管トレンチ	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 27	ユーティリティ配管ダクト	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 28	4号機海水配管(SW)埋設ダクト	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 29	4号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.0	4.5E+00	5.0E+01	5.5E+01	5.4E+01	<1.2E+02	C	828
2- 30	4号機変圧器防災用トレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 31	No4，5軽油配管トレンチ	あり	1.2	1.2E+01	1.4E+02	1.6E+02	1.6E+02	<1.2E+02	C	19
2- 32	4号機西側電気関係連絡トレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 33	4号機別棟機械室連絡トレンチ	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 34	消火配管トレンチ(運用補助共用施設東側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 35	消火配管トレンチ(SPT建屋東側)	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 36	消火配管トレンチ(SPT建屋北側)	あり	1.9	<1.5E+00	7.0E+00	7.0E+00	5.7E+01	1.9E+02	C	14
2- 37	消火配管トレンチ(重油タンク西側)	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 38	消火配管トレンチ(2号機北西側)	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 39	消火配管トレンチ(2号機西側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 40	酸素・水素配管トレンチ	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 41	消火配管トレンチ(2号機南西側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 42	消火配管トレンチ(共用所内ボイラー建屋西側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 43	消火配管トレンチ(3号機東側)	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 44	消火配管トレンチ(3号機北側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 45	消火配管トレンチ(3号機西側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 46	消火配管トレンチ(3・4号機排気筒南側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 47	消火配管トレンチ(4号機北西側)	なし	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 48	消火配管トレンチ(運用補助共用施設北側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 49	消火配管トレンチ(4号機西側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 50	消火配管トレンチ(4号機南西側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 51	消火配管トレンチ(4号機南側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 52	消火配管トレンチ(放水口北側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2- 53	消火配管トレンチ(4号機東側)	－※2	－	－	－	－	－	－	－	－
2-追加1	1号機逆洗弁ピット	あり	1.7	1.4E+03	1.7E+04	1.9E+04	2.0E+04	1.6E+02	C	298
2-追加2	2号機逆洗弁ピット	あり	1.8	3.9E+01	5.0E+02	5.4E+02	5.8E+02	1.6E+02	C	822
2-追加3	3号機逆洗弁ピット	あり	1.5	6.5E+02	7.5E+03	8.1E+03	8.8E+03	1.0E+03	C	828
2-追加4	4号機逆洗弁ピット	あり	1.6	6.7E+01	8.2E+02	8.9E+02	1.0E+03	1.2E+02	C	1,344
2-追加5	1号機放水路	あり	1.8	2.0E+02	2.4E+03	2.6E+03	3.2E+03	2.0E+02	C	4,166
2-追加6	2号機放水路	あり	1.7	1.0E+02	1.1E+03	1.2E+03	1.7E+03	1.7E+02	C	3,577
2-追加7	3号機放水路	あり	1.8	4.2E+01	4.6E+02	5.1E+02	5.6E+02	1.9E+02	C	1,549
2-追加8	4号機放水路	あり	1.0	2.5E+00	2.1E+01	2.3E+01	1.8E+01	<1.2E+02	C	79
									計	15,476

※1 高線量エリアのためアクセスができない箇所

※2 支障物により内部状況が確認できない箇所

※3 支障物，対策済み等により採取場所を変更した箇所

※4 前回の水位測定箇所に溜まり水が無いため、測定箇所を変更した箇所

※5 トレンチ(ダクト)内全線に溜まり水があり、採水場所を2箇所から1箇所に変更した箇所

※6 一部対策済みにより溜まり水が無い箇所

※7 陸側遮水壁の影響により溜まり水の状況が確認できない箇所

※8 溜まり水区分 A：10^6Bq/Lレベル以上
(Cs計濃度) B：10^5Bq/Lレベル
C：10^4Bq/Lレベル以下

建屋内における残水等の状況について

東京電力ホールディングス株式会社
2021/5/14

No.	号機	建屋	対象エリア	区分	区分の判断日※1	運用目標値／基準値(mm)	測定頻度	今回			1回前			2回前			最終排水実績	排水計画	床面(mm)	水位計の有無	水位調整不可能予定時期	備考
								確認日	水位	1回前との水位差(mm)	確認日	水位	2回前との水位差(mm)	確認日	水位	3回前との水位差(mm)						
1	1号機	T/B	電気マンホールNo.1	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3,023	1回/月	2021/4/12	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2019/10/28	–	T.P. 1,743	無	完了済	大雨警報発報時に，マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。
			電気マンホールNo.2	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 2,293	1回/月	2021/4/12	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2020/10/30	–	T.P. 1,743	無	完了済	大雨警報発報時に，マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。
2			主油タンク室	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3,463	1回/月	2021/4/12	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 3,443	無	完了済	
3			復水脱塩装置樹脂貯蔵タンク室	排水完了エリア	2017/7/27	T.P. 2,063	1回/3ヶ月	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2021/2/14	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 2,043	無	完了済	
4			ハウスボイラ室	排水完了エリア	2017/7/11	T.P. 2,250	1回/月	2021/4/12	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2020/10/8	–	T.P. 943	有（露出）	完了済	
5			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2017/7/19	T.P. 1,926	1回/月	2021/4/12	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	-30	2021/2/24	–	T.P. 543	有（露出）	完了済	
6			床ドレンサンプ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	–	1回/日	2021/4/15	T.P. -125	–	2021/3/5	T.P. -965	–	2021/2/10	T.P. -940	–	–	–	–	有	完了済	
7			機器ドレンサンプ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	測定困難※3	—	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
8			復水ポンプ配管トレンチ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	–	1回/日	2021/4/15	T.P. -132	–	2021/3/5	T.P. -242	–	2021/2/10	T.P. -264	–	–	–	T.P. -857	有	完了済	水位は仮設水位計にて計測
9			復水ポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	—	–	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
			復水ポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	—	–	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
			復水ポンプピット(C)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	—	–	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
10			給水加熱器ドレンポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	—	–	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
			給水加熱器ドレンポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	—	–	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
11		Rw/B	LDT室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/12	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. -36	有（露出）	完了済	
12			FSST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/12	T.P. 64	10	2021/3/22	T.P. 54	0	2021/3/15	T.P. 54	0	–	–	T.P. -36	有（露出）	完了済	
13			OGST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/12	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. -36	有（露出）	完了済	
14			床ドレンサンプ(A)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	—	–	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
15			床ドレンサンプ(B)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	—	–	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
16			高電導度廃液サンプ	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	–	1回/日	—	測定困難※3	–	—	—	–	—	—	–	–	–	–	無	完了済	
17	2号機	T/B	低圧復水ポンプエリア	建屋貯留水	–	–	–	2021/4/15	T.P. -1,623 ※4	–	2021/3/5	T.P. 1,622 ※4	–	2021/2/10	T.P. 1,622 ※4	–	–	–	T.P. -1,752	無	—	復水器エリアと連通性有※2
18			C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/1/31	T.P. 1,599	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2018/1/26	–	T.P. 448	無	完了済	
19			C/B(電気品室)	排水完了エリア	2018/1/18	T.P. 1,644	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2018/1/15	–	T.P. 448	有（露出）	完了済	
20			バッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/26	T.P. 1,668	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2020/9/15	–	T.P. 448	有（露出）	完了済	
21			スイッチギア室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 448	有（露出）	完了済	
22			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 448	有（露出）	完了済	
23			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 448	有（露出）	完了済	
24			消火ポンプ室(水位計設置個所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2020/9/16	–	T.P. 448	有（露出）	完了済	
			消火ポンプ室(ポンプ設置個所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2020/6/29	–	T.P. 448	無	完了済	
25			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/13	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 448	有（露出）	完了済	
26			電気油圧式制御装置室 ※5	建屋貯留水	–	–	–	2018/1/31	測定下限値以下	–	2018/1/31	測定下限値以下	–	–	–	–	–	–	T.P. 448	無	—	復水器エリアと連通性有※2
27	3号機	T/B	T/B地下階北東廊下 ※5	建屋貯留水	–	–	–	2017/12/25	測定下限値以下	–	2017/12/25	測定下限値以下	–	–	–	–	–	–	T.P. 463	無	—	復水器エリアと連通性有※2
28			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/14	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 463	有（露出）	完了済	
29			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/14	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下		–	–	T.P. 463	有（露出）	完了済	
30			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/14	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 463	有（露出）	完了済	
31			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/14	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 463	有（露出）	完了済	
32			電気油圧式制御装置室	排水完了エリア	2018/2/2	T.P. 1,725	1回/月	2021/4/14	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2019/6/14	–	T.P. 463	無	完了済	
33			消火ポンプ室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1,644	1回/月	2021/4/14	T.P. 493	30	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2020/10/5	–	T.P. 463	有（露出）	完了済	
34			バッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1,665	1回/月	2021/4/14	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2020/10/6	–	T.P. 463	有（露出）	完了済	
35			C/Bエリア	建屋貯留水	–	–	1回/日	2021/4/15	T.P. -1,553	–	2021/3/5	T.P. -1,575	–	2021/2/10	T.P. -1,590	–	2020/10/2	–	T.P. -1,737	有	完了済	継続した水位上昇を確認。 継続して排水する措置を実施中。
36	4号機	T/B	C/B（バッテリー室）	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1,683	1回/月	2021/4/15	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2018/1/24	–	T.P. 461	有（露出）	完了済	
37			C/B（電気品室）	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1,636	1回/月	2021/4/15	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2018/10/23	–	T.P. 461	有（露出）	完了済	
38			バッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/23	T.P. 1,622	1回/月	2021/4/15	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	2020/10/7	–	T.P. 461	有（露出）	完了済	
39			M/Cエリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/15	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 461	有（露出）	完了済	
40			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/15	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 461	有（露出）	完了済	
41			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/4/15	測定下限値以下	–	2021/3/22	測定下限値以下	–	2021/3/15	測定下限値以下	–	–	–	T.P. 461	有（露出）	完了済	
42			電気油圧式制御装置室 ※5	建屋貯留水	–	–	–	2018/1/12	測定下限値以下	–	2018/1/12	測定下限値以下	–	–	–	–	–	–	T.P. 461	無	–	復水器エリアと連通性有※2

※1：現状の滞留水水位より床面が低く、将来的な水位低下によって孤立すると想定されるエリアについては、運転上の制限（建屋滞留水＜サブドレン水位）を満足する時期で調査を行い、区分分けするように計画する。
※2：2018/3/8,2018/4/24 面談資料参照
※3：1号機タービン建屋は、現在、床ドレンサンプ内で水位管理を行っているため、T.P.443として管理（2018/4/6面談資料参照）
※4：連通のある復水器エリアの水位を記載
※5：床面露出。中間地下階のため、再冠水の可能性は低い。

2021/4/15 0:00 時点の各建屋水位

	1号機			2号機			3号機			4号機		
建屋	R/B	Rw/B	T/B※6	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B
滞留水の水位	T.P. -2,040	T.P. 94	除去完了	T.P. -1,995	T.P. -1,609	T.P. -1,623	T.P. -2,030	T.P. -1,580	T.P. -1,584	T.P. -3,219	T.P. -1,518	T.P. -1,476
周辺サブドレン設定値	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550

※6：1号機T/Bの最下階の床レベルはT.P.443mm

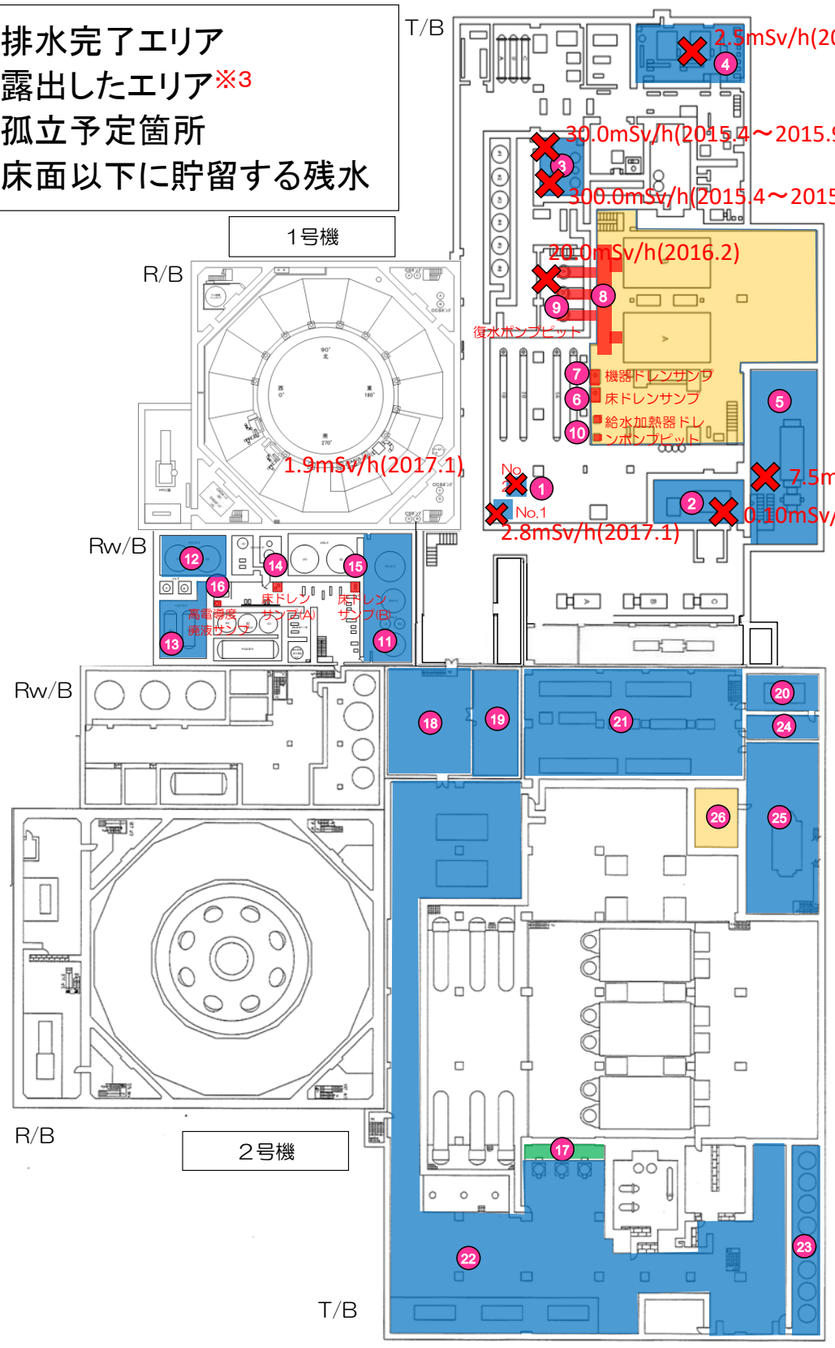
©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.　無断複製・転載禁止　東京電力ホールディングス株式会社

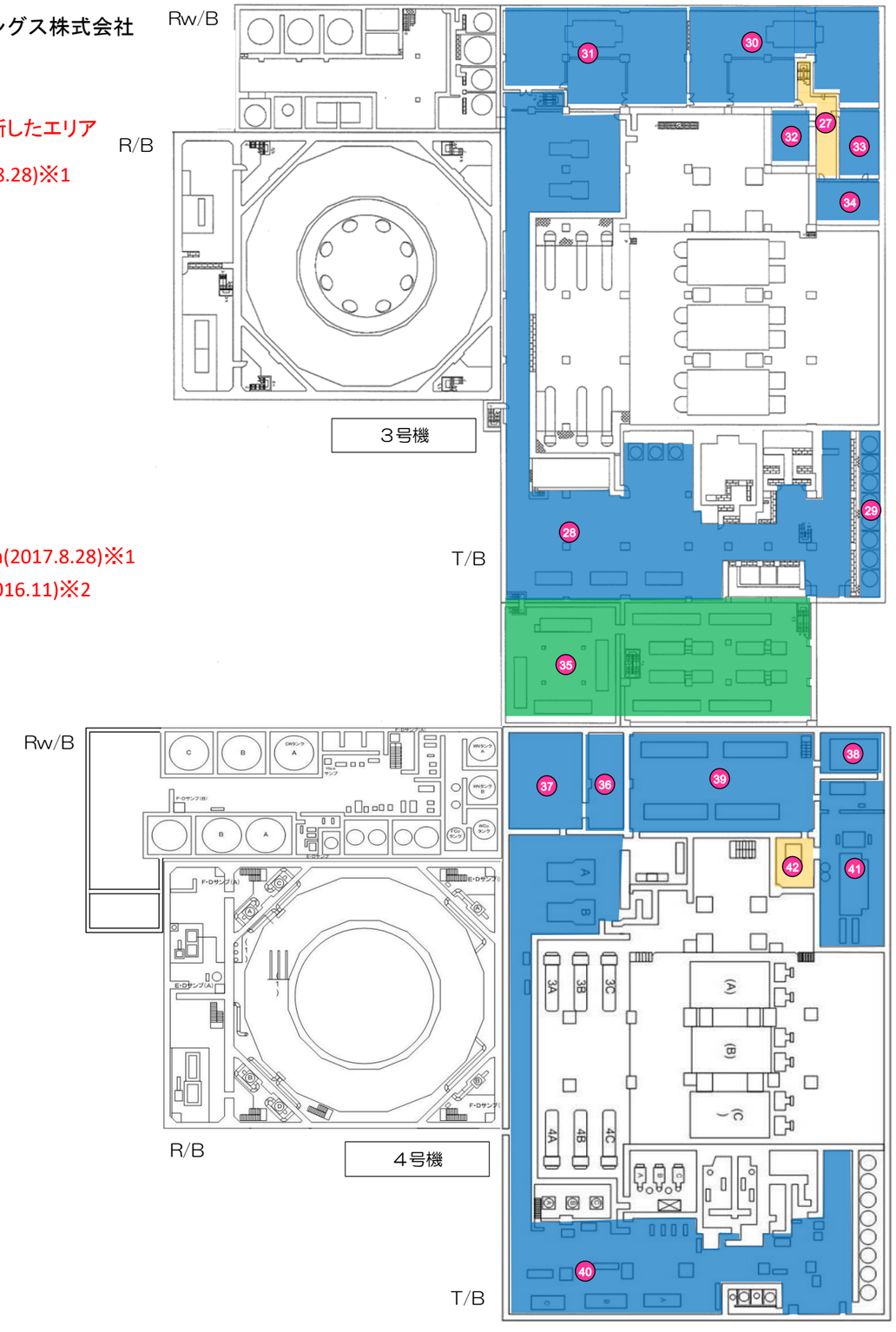
各建屋地下エリアの滞留水貯留状況

最終更新：2020/2/8
東京電力ホールディングス株式会社

水位安定エリア等については線量測定が実施出来た場合、測定結果を記載している。
※1：1階床面より3m程度挿入した箇所で測定
※2：作業エリアである1階床面で測定
※3：孤立すると予想したエリアだが連通が確認されたため、建屋に貯留する滞留水のままと判断したエリア

：排水完了エリア
：露出したエリア※3
：孤立予定箇所
：床面以下に貯留する残水





©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.
無断複製・転載禁止　東京電力ホールディングス株式会社